

第2回嘉麻市熊ヶ畑地域小さな拠点施設整備等審議会 会議要録

1. 審議会等の名称 第2回嘉麻市熊ヶ畑地域小さな拠点施設整備等審議会
2. 開催日時 令和4年10月26日(水) 19時00分～21時00分
3. 開催場所 嘉麻市役所 5階 委員会室2
4. 公開または非公開の別 公開
5. 非公開の理由 (会議を非公開とした理由)
6. 出席者
 - (1) 委員
井原委員 飯島委員 大田(晴)委員 山田委員 小野田委員
大田(岱)委員 圓入委員 宮崎委員 深町委員 有田委員 高松委員 緒方委員
 - (2) 事務局
総合政策課長 大村輝生 総合政策課長補佐 松隈康典
地域活性推進係長 山口宏彰 企画調整係 児玉直人
地域活性推進係 伊藤奈津
7. 傍聴人数 0名
8. 議題及び審議内容
 - (1) 第1回会議要録について
(事務局) 前回会議要録についてご意見等あれば次回審議会時にお願ひしたい。また今回以降は事前に会議要録を送付するため第3回では2つの会議要録についてご確認いただきたい。
 - (2) 熊ヶ畑地域拠点施設建設計画(案)の導入検討機能について
事務局より資料8および資料9について説明。
(委員) 本日審議した内容が次回平面図やパースとして提示されるのか。またデザインも併せて審議するのか。
(事務局) 本審議会では施設機能や規模、立地等について審議していただく。デザインは基本設計や実施設計で詳細決定することとなる。
(副会長) 今年3月に基本計画を策定し様々な議論を重ねてきた上で、地域の宝である温泉を全面に出した施設としたい。その中で白雲荘と同等規模では狭いとの意見もあり、当初予定していた家族湯や個別休憩室は省き、浴場スペースを確保してはどうかとの話であった。
(委員) 実際に行ってみると地域に密着した素晴らしい施設であった。コンパクトでも食事など併せて一巡できる施設が最適だと考える。家族湯は子連れ世代には必要ではないか。また車いす対応やジェンダーの観点からも検討いただきたい。
(委員) 浴場の面積はもう少し広くとった方がいいのでは。
(委員) 軽食室とレストランは機能が重複するため、軽食室は無くしてもいいのではないか。人件費をかけない運営とするべき。
(委員) 温浴施設、レストラン、コミュニティカフェは利用しやすさの観点から別施設とし

た方がいいと考える。

(委員) 公民館機能に加え防災機能にも力を入れていただきたい。

(委員) 施設規模を検討するにあたり、運営がはっきり決定していない段階で議論することが難しい。

(事務局) 今回の審議会では、ある程度の規模感を決定していかなければならない。運営体制が整ってからが通常であるが先に施設について審議いただき、並行して運営体制について議論を行っていく。

(会長) 収益性のある施設とない施設などグルーピングして、運営体制の可能性について整理いただければ今後議論しやすいのでは。事務局側でそのような資料は提示可能か。

(事務局) 比較検討しやすい資料を提示する。

(委員) 熊ヶ畑地域には多くの空き地があり、オートキャンプ場は必須ではない。外の広場は鬼火焚きやトロッコフェスタなどにも多角的に利用できるものとしたい。

(委員) 温浴施設のボイラーはSDGsの観点からバイオマスボイラーを利用すれば木材チップが使用でき、地産地消となるため検討いただきたい。

(事務局) 現時点では使用設備の詳細は決まっていないため基本設計、実施設計での検討となる。

(3) その他

(事務局) 資料の送付についてメールやライン等での共有意見を頂いたが、利用されていない方もおり統一できない事から郵送で統一させていただく事をご了承いただきたい。

9. 配布資料

- ・資料① 第1回会議要録(熊ヶ畑地域小さな拠点施設整備等審議会)
- ・資料8 導入検討施設について(イメージ案)
- ・資料9 参考資料[熊ヶ畑地域]